

# JICPA：会計制度委員会研究報告「環境価値取引の会計処理に関する研究報告－気候変動の課題解決に向けた新たな取引への対応－」（公開草案）の公表について

『会計情報』編集部

日本公認会計士協会（JICPA）は、2023年6月26日に、会計制度委員会研究報告「環境価値取引の会計処理に関する研究報告－気候変動の課題解決に向けた新たな取引への対応－」（公開草案）を公表した。

JICPA（会計制度委員会）では、近時の世界的な脱炭素、低炭素化によるサステナブルな社会の実現に向けた動きを踏まえて種々の環境関連取引が行われるようになってきているものの、現行の会計基準等において、新たな環境関連取引に関し、会計処理が明らかにされていないものがあることを踏まえ、2022年10月に環境関連取引検討専門委員会を設置し、環境価値を直接取引対象とする環境関連取引（環境価値取引）に関する会計処理の考え方について研究を重ねてきた。このたび、一通りの検討を終えたため、会計制度委員会研究報告「環境価値取引

の会計処理に関する研究報告－気候変動の課題解決に向けた新たな取引への対応－」（公開草案）として公表し、広く意見を求めることとしたとされている。

コメント募集期間は、2023年7月26日(水)までとされている。

詳細については、JICPAのウェブページ（[会計制度委員会研究報告「環境価値取引の会計処理に関する研究報告－気候変動の課題解決に向けた新たな取引への対応－」（公開草案）の公表について](#) | [日本公認会計士協会 \(jicpa.or.jp\)](#)）を参照いただきたい。

以上